

民主菅代表が再選

大差で小沢氏破る

民主党は十四日午後の臨時党大会で、党代表選の投開票を行い、菅直人首相(六三)が小沢一郎前幹事長(六八)を破って再選を果たした。

任期は二年間。首相は週内にも内閣改造と党役員人事に踏み切る意向で、小沢氏の処遇を含め、どのように挙党態勢を築くかが最大の焦点となる。代表選は国会議員票八百二十二票、党員・サポーター票三百票、地方議員票百票の総ポイント制(計千二百二十二票)で争われた。首相は国会

	合計	国会議員	地方議員	党員・サポーター
菅 直人	721	412	60	249
小沢 一郎	491	400	40	51

※国会議員は1人2対。国会議員5人が無効票または棄権



民主党代表を選出する臨時党大会で再選し、頭を下げる菅首相。14日午後3時38分、東京都内のホテルで

議員票で小沢氏をわずかに上回ったうえ、党員・サポーター票と地方議員票で圧勝し、過半数を制した。首相は今後、円高・株安を受けた経済対策や、参院で与野党が逆転した「ねじれ国会」への対応に取り組むことになる。